

暴風雨等による係留船の浸水・転覆事故に注意

暴風雨等による事故防止対策

【平成29年2月】

暴風雨等が予想される場合は、最新の**気象情報**を入手し、事前に**係留状態の確認**を行い、「浸水・転覆」事故防止のため、次の対策を講じましょう

● 早めの陸揚げ



● シートで覆う



● 係留索の増強



● 重量物の取り外し



▶ 作業時の注意事項

作業等を実施する場合は、海中転落に備え、

救命胴衣を着用し、**複数名での作業**を心がけましょう

● 「海の安全情報」～最新の気象情報を入手するために～

海上保安庁では、インターネットや電子メールで全国各地の灯台などで観測した気象・海象の状況、気象庁が発表する気象警報・注意報をはじめとした、海の安全に関する情報を提供しています

「海の安全情報」携帯電話用サイト
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/m/index.html>



「海の安全情報」スマートフォン用サイト
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>



「海の安全情報」緊急情報配信サービス
<http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micmail/reg/touroku.html>



気象警報・注意報の例



スマートフォン用サイト

過去の事故状況

【暴風雨等による浸水・転覆事故の主な発生状況】

平成23年1月(豪雪)
 境-漁船など**347**隻

平成28年1月(暴風雨)
 宮城ほか-漁船など**37**隻

平成29年2月(豪雪)
 鳥取ほか-漁船など**50**隻

※平成28、29年は速報値

平成28年1月、発達した低気圧による暴風雨により、宮城県内の港等に係留中の漁船等計37隻が浸水・転覆する事故が発生しました。



LINK



海の安全情報メール配信サービス →
 (空メールを送信して登録して下さい)

海の安全情報メール
 登録無料受付中



海の安全情報スマートフォン用サイト →
 (こちらから登録して下さい)

